Nikko AM Fund Academy Market Series

nikko am fund academy

ナンバー・ナンダー

Vol.120

この数字はなんだ?

## ナンバー・ナンダー

ご参考資料

2017年6月12日

中 国

2017年5月

<sub>ග</sub>

の

貿易黒字

(米ドルベース)

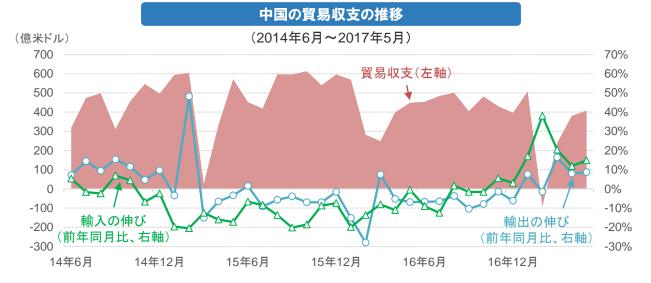
です



中国税関総署が8日に発表した2017年5月の貿易収支は、408億1,000万米ドルの黒字となり、前月の380億3,000万米ドルから黒字幅が拡大しました。また、輸出は前年同月比で8.7%増、輸入は同14.8%増(ともに米ドルベース)と、それぞれ市場予想を上回る伸びとなりました。中国の主な輸出先である欧米などの景気見通しの改善が輸出を、中国の底堅い個人消費が輸入を後押ししたと考えられます。輸入については、5ヵ月連続で2桁の伸びとなりました。

貿易収支は、輸出から輸入を差し引いたもので、輸出額が輸入額を上回る状況を貿易黒字、下回れば貿易赤字となります。近年、アジアを中心とする新興国で中国経済への依存度が高まっていることなどから、中国の貿易統計の重要度が増しています。

中国経済については、4月に発表された2017年1-3月期のGDP成長率は前年同期比+6.9%と、2015年7-9月期以来の伸び率となるなど、景気の底堅さが示されています。以前から、中国経済の先行き不透明感が懸念されていますが、今回の貿易統計で、欧米など先進国向けだけでなく、ASEAN(東南アジア諸国連合)やインドなどの新興国向けの輸出も底堅い動きが示されたほか、WTO(世界貿易機関)が世界貿易について、4-6月に向けて緩やかに拡大するとの見通しを示すなど、足元で内外の経済環境改善の兆しがみられます。中国経済の動向は、世界経済へ影響を与えることから、今後も堅調な貿易の伸びが継続するか、注目が集まります。



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

『facebook builber』 で、経済、投資の最新情報をお届けしています。
1/1